体でグループ別に考察した内容について共有する場面があれば、学びがより深いものになると思います。改善点はあるものの、現代の諸課題を哲学者の思想で捉えるという挑戦的な授業実践は、生徒の力を伸ばす上で意義ある授業実践だったと思います。

最後になりますが、現在、次期学習指導要領で挙げられる「主体的、対話的で深い学び」が重要視されております。そのような中、先生方のさらなる授業改善のために、栃木県の「思考を深める問い」についてご紹介したいと思います。栃木県では「思考深める問い」は次の３点が挙げられると説明しています。１点目は、解に幅があること。２点目は、対話を通じた意見交流ができること。３点目は、生徒の考えに寄り添うこと。以上３点を踏まえた問いが、思考を深める問いであるとしています。今回の現代の諸課題を哲学者の思想で捉えるという挑戦的な授業実践は、今後の「主体的、対話的で深い学び」に通じる授業実践だったと思います。太田先生、本当にありがとうございました。また、研究授業を行うにあたって、授業を実践された以外の先生方も本当にありがとうございました。これからもよろしくお願いいたします。

進藤：小松指導主事、ありがとうございました。これをもちまして、平成２９年度指導主事学校訪問地歴公民科の研究授業に関する分科会を閉めたいと思います。太田先生、授業お疲れ様でした。